

2021 年度

# 事業報告書・決算書

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

公益財団法人三鷹国際交流協会

## 目 次

### 事業報告書

事業の概要 .....	3
会員の現況 .....	5
事業実績 .....	6
理事会等の開催実績 .....	13
役員体制 .....	16

### 決算書

貸借対照表 .....	20
正味財産増減計算書 .....	21
正味財産増減計算書内訳表 .....	23
財務諸表に対する注記 .....	25
附属明細書 .....	28
財産目録 .....	29
監査報告書 .....	30

### 参考資料

収支計算書 .....	33
収支計算書に対する注記 .....	45

# 事業報告書

---

## 事業の概要

---

2021年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける一年となりました。4月から9月までの間に二度の緊急事態宣言が発令され、MISHOP最大のイベントである国際交流フェスティバルが二年連続で中止となりました。また、交流や理解に係る各種イベントや講座についても中止または自粛の決定を行い、協会のラウンジや会議室についても利用の制限を余儀なくされました。

一方、外国籍市民の支援に係る事業については、コロナ禍においても優先して実施すべきであると考え、継続・再開をいたしました。教育委員会からの要請に応じて休むことなく続けてきた外国籍児童・生徒への語学サポートに加え、昨年度から試行的に再開していた「子ども教室」を4月から本格的に実施するとともに、「日本語教室」については5月からリモート方式で再開し、その後、受講者等のニーズを踏まえて、1月からは対面方式に戻して実施しました。「通訳・翻訳ボランティアサービス」については2月に登録ボランティアの現況確認調査を行い、制度の安定的な運用を図りました。

協会の全般的な活動再開に当たっては、2020年度に立ち上げた「MISHOPのあり方検討チーム」の「リモートツール分科会」で検討を重ね、1月から施設のWi-Fi等の環境を活用した新事業「リモートdeおしゃべり」を開始しました。

並行して10月には、三鷹市の感染症対策アドバイザーから事業再開に係る助言を受け、11月の経営会議において「協会の対面型事業実施における感染防止対策指針」を策定しました。この指針に基づいて、部会活動や各種イベント等について参加者を限定するなどの感染防止対策を取りながら段階的に再開を進めました。

二年以上実施を見合わせていた国際理解講座をリモート方式で実施しました。国際交流スキーツアーについては、催行するため準備を進めましたが、開催直前の感染急拡大により中止となりました。また、懸案であった情報発信のあり方に係る部会での検討を踏まえ、3月に協会ホームページのリニューアルを実施しました。その他、各部会が所管する事業のあり方や再開方法の検討を行いました。

理事会・評議員会は、各3回ずつ開催し、決算や予算等についての決議や承認を行いました。

なお、コロナ禍における感染対策として、理事会・評議員会についても、2021年度からリモートツールを活用し、対面とオンラインを併用した開催を開始しました。

財務状況については、繰越収支差額による減額補正を行ったこと、また事業の中止及び予算執

行時の縮減等に取り組んだことから、当初予算では 3,789 万円余としていた基本財産の取崩し額が 1,450 万円となりました。

三鷹国際交流協会は、これからも公益財団法人としての社会的責務を果たし、多文化共生社会の実現、地域の国際化の推進のため、次の「基本方針」に基づいた、さまざまな活動を展開していきたいと考えていますが、新型コロナウイルスの影響が続く中、その動向を慎重に見極めながら、協会活動の新たな事業展開に向けた取り組みを継続的に進めてまいります。

## 基 本 方 針

三鷹国際交流協会（MISHOP）は、市民ボランティアの参画のもと、地域の国際化を推進するため、

- ◆ 市民と外国籍市民の交流を促進する活動
- ◆ 市民の国際理解を促進する活動
- ◆ 外国籍市民の生活・教育を支援する活動

を積極的に展開します。

また、こうした「交流」「理解」「支援」に向けた活動の基盤として、

- ◆ 多文化共生の拠点化に向けた活動

を着実に推進します。

2010 年 3 月策定

---

# 会員の現況

(2022年3月31日現在)

---

## ◆ 維持会員の現況

一般会員 288人  
学生会員 4人  
合計 292人

## ◆ 賛助会員の現況

16団体(50音順)

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団  
学校法人杏林学園  
国際基督教大学  
酒井薬品株式会社  
株式会社修友社  
東京井の頭ロータリークラブ  
東京三鷹ライオンズクラブ  
東京三鷹ロータリークラブ  
東京むさし農業協同組合  
ブルーマウンテン株式会社  
株式会社丸利根アベックス  
三鷹商工会  
三鷹青年会議所  
明星学園高等学校  
明治大学附属明治高等学校・明治中学校  
ルーテル学院大学

## ◆ 協会登録外国籍市民

424人

## ◆ 年会費

一般会員 3,000円  
学生会員 1,000円  
賛助会員 50,000円

---

# 事業実績

---

## I 地域における国際交流の推進事業（定款第4条第1号関係）

日本人と外国籍市民との交流を通じて、多文化理解の促進と国際化意識の高揚を図る事業です。2021年度は新型コロナウイルスの影響により、前年度に続き事業を中止とした一方で、リモートツールを活用した新たな交流事業を立ち上げました。

### 1 ジャパニーズ・ラウンジ、イングリッシュ・ラウンジ 《中止》

日本人と外国籍市民とが日本語または英語で自由に交流する場の提供について、中止としました。

### 2 ボランティア企画国際交流事業 《中止》

日本文化や世界の料理を紹介する「世界を食べよう」、野外での小イベント「課外ラウンジ」などの日本人と外国籍市民との交流を図る事業の開催を中止としました。

### 3 三鷹国際交流フェスティバル 《中止》

市民に幅広い国際交流の機会を提供するため、三鷹青年会議所との共催（三鷹市後援）で開催している三鷹国際交流フェスティバル（MISHOP WORLD）を中止としました。

### 4 国際交流ウォークラリー 《中止》

日本人と外国籍市民、外国籍市民同士の交流を深めるため、小グループで市内のコースを巡るウォークラリーを中止としました。

### 5 国際交流スキーツアー 《中止》

スキーを通じて日本人と外国籍市民との交流を図るスキーツアーを中止としました。

2月26日（土）～27日（日）の実施に向けて参加者の募集など、鋭意準備を進めましたが、新型コロナウイルスの感染者の急拡大に伴い、催行を断念しました。

### 6 フェアウェルパーティ 《中止》

年末に1年間の協会の活動を振り返るとともに、日本人会員と外国籍市民との親睦を深めるフェアウェルパーティを中止としました。

## 7 リモート de おしゃべり <新規実施>

外国籍市民が、リモートツール（Zoom）を用いて日本人と会話・交流することのできるオンライン上での「居場所」の提供を行いました。

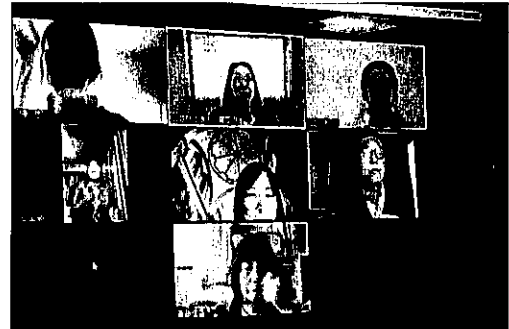
### <事業実績>

実施日 2022年1月14日（金）以降、  
原則、第2、第4金曜日の  
15:30～16:30（計6回）

会場 Zoom

登録ボランティア 5名

外国籍参加者 8名



## II 国際理解の推進事業（定款第4条第2号関係）

世界の国や地域の文化に触れ、理解を深めることにより、日本人と外国籍市民との相互理解の促進を図る事業です。2021年度は新型コロナウイルスの影響により、一部の事業を除いて中止としました。

### 1 ことばと文化講座 <中止>

市民が日常生活の中で外国籍市民と交流し、相互理解を図る一助となるよう、外国語の学習と合わせて、その国の社会、歴史などの文化的な背景を学ぶ「ことばと文化講座」の開催を中止としました。

### 2 国際理解講座 <再開>

市民の国際理解の促進に向け、世界の歴史や文化、トピックをテーマに講演会を1回実施しました。実施に当たっては、会場の密を避けるため、オンラインでの参加を原則とした方式としました。

#### <事業実績>

第84回 タリバン復権から半年、混迷の続くアフガニスタン

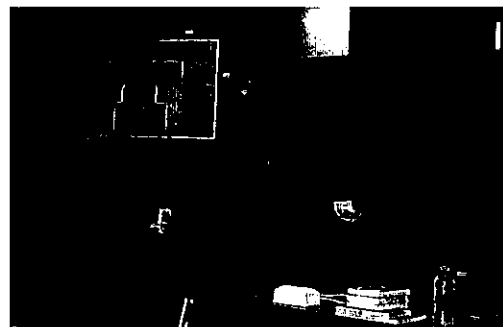
実施日 3月5日（土） 14:00～16:00

会場 Zoom（インターネット環境のない  
方は国際交流センター会議室）

講師 上原 克則さん

（国際協力機構（JICA）緒方貞子  
平和開発研究所総務課長）

参加者 59人（Zoom 56人、対面 3人）





### 3 子ども国際理解教室 <中止>

市内の学校のニーズに応じて、協会で活動している外国籍市民を学校の授業に派遣する事業の開催を中止としました。

### 4 子ども世界の文化体験会 <中止>

国際交流と多文化理解の促進のため、世界の伝統文化や音楽などを子ども同士や親子で体験する事業の開催を中止としました。

## Ⅲ 外国籍市民への生活支援活動の推進事業（定款第4条第3号関係）

外国籍市民が日常生活や学校生活を送るうえで必要な日本語の習得支援や相談などの事業については、コロナ禍においても、感染防止に最大限の注意を払いながら優先的に実施することとし、一部の事業を除き、活動の継続または再開に取り組みました。

### 1 日常生活相談 <継続>

前年度に続き、事務局が主体となり日常的な生活相談や情報提供などを行いました。

### 2 日本語教室 <再開>

外国籍市民が安心して生活できるよう、また地域コミュニティへの参加の契機となるよう、日常会話の日本語習得を支援することを目的に「日本語教室」を実施しました。5月からリモート方式で再開し、1月からは受講者等のニーズに即して対面方式に切り替えました。

#### <事業実績>

実施日 5月15日（土）以降、  
毎週土曜日 10:30～11:30  
会場 5月～12月 Zoom  
1月以降  
国際交流センター会議室  
外国籍受講者 12人  
参加ボランティア 6人



### 3 外国籍児童・生徒の学校生活支援

#### (1) 子ども教室 <継続>

外国籍の児童・生徒などの居場所づくりの一環として、また楽しく充実した学校生活を送れるよう、生活対応言語を中心とした日本語と学習思考言語を中心とした教科の習得を支援する「子ども教室」を実施しました。

##### <事業実績>

実施日 概ね第2、第4土曜日の午後  
会場 国際交流センター会議室  
学習児童・生徒 7人  
参加ボランティア 8人



#### (2) 語学サポート <継続>

市立小中学校に編入した日本語が不自由な児童・生徒のため、教育委員会からの要請に応じて有資格のボランティアを派遣し、日本語のサポートを行いました。

##### <事業実績>

実施校 9校（小学校7校8人、中学校2校2人）  
時間 延べ368時間

### 4 日本語ボランティア講習 <中止>

日本語支援活動（日本語教室、子ども教室、LLJ）を行っている会員の他、広く一般市民も対象とした講習会の開催を中止としました。

### 5 通訳・翻訳ボランティアサービス <継続>

三鷹市と協働で実施している通訳・翻訳ボランティアサービス制度について、利用申請の受付と派遣等を行いました。また、本制度の安定的な運用を行うため、2月に登録ボランティアの現況確認調査を実施しました。

##### <事業実績>

ボランティア登録者数 220人（対応可能言語数 16言語）  
利用件数 3件（翻訳3件・通訳実績なし）  
参加ボランティア 延べ3人

### 6 災害発生時等の外国籍市民支援対策 <中止>

三鷹市防災課と連携した防災出前講座の開催を中止しました。なお、2021年度の三鷹市総合防災訓練は規模を縮小して行ったため、MISHOPとしては参加しませんでした。

## 7 LLJ（日本語個人レッスン）活動支援 <継続>

外国籍市民にマンツーマンで日本語を教える会員グループである「LLJ」(Let's Learn Japanese)の活動を側面的に支援しました。活動としては、前年度に続きリモートツールを使った活動を中心に行っています。

## IV 広報事業

協会の活動を広く PR するとともに、市民の国際理解促進に向けた情報提供を行いました。2021年度は、コロナ禍での必要な情報をお届けするため、必要な情報提供について鋭意検討し、工夫した紙面構成に努めました。

### 1 ホームページの運用 <継続>

開設から10年以上が経過していた協会のホームページをリニューアルしました。リニューアル後のホームページでは、これまでの日本語・英語・中国語・ハンガルの4カ国語に加えて、新たに「やさしい日本語」による情報発信を行うこととしました。

### 2 会報・ニュースレターの発行 <継続>

ボランティア会員及び外国籍市民に協会の活動を紹介するため、会報及びニュースレターを発送しました。会報は事業の中止等に伴い、前年度に続きコロナ禍での外国籍市民の近況報告を中心とした紙面構成で隔月での発行とし、「みんなの活動だより」については発行を見合わせました。

また、外国籍市民向けに発行しているニュースレターについては、日本で生活する上での様々な情報提供を中心に、通常どおり毎月1回の発行を行いました。

## V 三鷹国際交流センター等管理運営受託事業（定款第4条第4号関係）

三鷹市から指定管理者として指定を受けている施設の管理業務を行いました。

<指定管理業務の内容>

管理施設	三鷹市中央通りタウンプラザ 国際交流センター・女性交流室
協定内容	上記施設に係る使用、貸出及び管理・運営業務
協定期間	2019年4月1日～2024年3月31日

## VI 市民の国際活動に対する助成事業

市民の自主的な国際交流活動を財政的に援助し、その活性化を図るため、①国際交流・支援に係る市民団体活動助成と②ホームステイ助成の2つの助成制度を設けています。

### <事業実績>

国際交流・支援に係る市民団体活動助成 実績なし

ホームステイ助成 実績なし

## VII その他

### 1 維持会員報告会 (Kick-off Meeting) <中止>

協会の各部会における活動計画を報告する「Kick-Off Meeting」を中止としました。

### 2 共催事業 <中止>

東京大学教養学部と共催で例年実施している「三鷹市民と東京大学三鷹国際学生宿舎生との集い」について、開催を中止としました。

### 3 後援事業 <継続>

日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス (説明会と教育相談)

主催 公益財団法人武蔵野市国際交流協会

実施日 7月11日(日) 13:00~17:00

会場 スイングビル11階(武蔵野市)

### 4 会員グループ活動

- LLJ (Let's Learn Japanese) ⇒ リモートによる活動、  
マッチングは概ね隔週木曜日
- 時事問題について語り合う会 ⇒ リモートによる活動
- EES (Enjoy English Speaking) ⇒ リモートによる活動
- 時事英語を楽しむ会 ⇒ 開催なし
- 「タイム」を読む会 ⇒ 毎月第3水曜日(活動休止期間あり)
- 龍縁会(中国語勉強会) ⇒ 開催なし
- サランバン(ハンゲル勉強会) ⇒ 毎週水曜日(活動休止期間あり)
- Women's Reading Club ⇒ 開催なし
- 囲碁の会 ⇒ リモートによる活動
- 温泉研究会 ⇒ 開催なし

## 5 職場体験等 <中止>

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市内中学校の生徒を受け入れる「職場体験」及び市内等の大学生を受け入れる「インターンシップ」の事業については中止としました。

---

## 理事会等の開催実績

---

### 1 理事会

(1) 第1回理事会 (2021年5月25日(火) 19:00~20:20)

※対面方式

- 議案第1号 2020年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告について
- 議案第2号 2020年度公益財団法人三鷹国際交流協会決算について
- 議案第3号 2021年度公益財団法人三鷹国際交流協会補正予算について
- 議案第4号 2021年度第1回評議員会(定時)の招集について

(2) 第2回理事会 (2021年11月19日(金) 19:00~19:30)

※対面及びリモートのハイブリット方式

- 議案第5号 2021年度第2回評議員会(臨時)の招集について

(3) 第3回理事会 (2022年3月4日(金) 18:30~19:30)

※対面及びリモートのハイブリット方式

- 議案第6号 2022年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
- 議案第7号 2022年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
- 議案第8号 基本財産の取崩し及び公益目的保有財産の減額について
- 議案第9号 公益財団法人三鷹国際交流協会職員給与規程の一部改正の専決処分について
- 議案第10号 2021年度第3回評議員会(臨時)の招集について

## 2 評議員会

(1) 第1回評議員会 (2021年6月18日(金) 19:00~19:45)

議案第1号 2020年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告について

議案第2号 2020年度公益財団法人三鷹国際交流協会決算について

議案第3号 2021年度公益財団法人三鷹国際交流協会補正予算について

(2) 第2回評議員会 (2021年11月30日(火) 決議の省略)

議案第4号 公益財団法人三鷹国際交流協会役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について

(3) 第3回評議員会 (2022年3月24日(木) 18:30~19:30)

議案第5号 2022年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について

議案第6号 2022年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて

議案第7号 基本財産の取崩し及び公益目的保有財産の減額について

## 3 監査

監査事項 2020年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告書、決算書及び理事の業務執行について

実施日 2021年5月12日(火) 14:30~16:00

監査結果 適正と認める

#### 4 経営会議

実施日 第1回 9月24日(金)  
第2回 11月19日(金)  
第3回 1月28日(金)

#### 5 各部会等活動報告

事業の中止等に伴い、広報部会以外の部会は部会等の活動を中止としました。

- |                  |      |
|------------------|------|
| (1) イベント部会(一般)   | 開催なし |
| (2) イベント部会(青少年)  | 2回   |
| (3) 多文化教養部会      | 1回   |
| (4) サポート・サービス部会  | 開催なし |
| (5) 広報部会         | 1回   |
| (6) フェスティバル実行委員会 | 開催なし |

※ 2022年のフェスティバルの再開に向けて、3月に新たな組織であるフェスティバル幹事会を1回開催しました。



## 役員体制（2022年3月31日現在）

### 【理事】 16人

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	松田 剛明	理事	ステイーブン・エスキルセン
副理事長	坂本 ロビン	理事	川島 鋼太郎
副理事長	伊藤 一美	理事	木村 実季
常務理事	高階 豊彦	理事	土屋 宏
理事	安藤 興彦	理事	埴村 貴志
理事	石井 章夫	理事	ジャン・E・プレゲンズ
理事	石井 義之	理事	本郷 好和
理事	入月 裕樹	理事	森田 義一

### 【監事】 2人

役職名	氏名	役職名	氏名
監事	岩崎 守利	監事	星 雅典

### 【評議員】 16人

役職名	氏名	役職名	氏名
評議員	伊沢 けい子	評議員	坂本 純一
評議員	伊勢 誠	評議員	穴戸 治重
評議員	小幡 和仁	評議員	島津 敏雄
評議員	門田 康一	評議員	鈴木 紀子
評議員	川口 大志	評議員	山田 優子
評議員	古閑 せい子	評議員	中山 圭
評議員	後藤 伊織	評議員	森木 美恵
評議員	酒井 裕央	評議員	吉沼 徳人



# 決 算 書



## 貸借対照表（2022年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,805,941	4,511,134	294,807
未収金	150,000	150,000	0
流動資産合計	4,955,941	4,661,134	294,807
2 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
現金預金	239,000,000	253,500,000	△14,500,000
基本財産合計	339,000,000	353,500,000	△14,500,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	19,120,000	18,337,000	783,000
特定資産合計	19,120,000	18,337,000	783,000
固定資産合計	358,120,000	371,837,000	△13,717,000
資産合計	363,075,941	376,498,134	△13,422,193
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,827,221	2,884,787	△57,566
預り金	297,123	275,586	21,537
流動負債合計	3,124,344	3,160,373	△36,029
2 固定負債			
退職給付引当金	19,120,000	18,337,000	783,000
固定負債合計	19,120,000	18,337,000	783,000
負債合計	22,244,344	21,497,373	746,971
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	339,000,000	353,500,000	△14,500,000
（うち基本財産への充当額）	(339,000,000)	(353,500,000)	(△14,500,000)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	1,831,597	1,500,761	330,836
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	340,831,597	355,000,761	△14,169,164
負債及び正味財産合計	363,075,941	376,498,134	△13,422,193

# 正味財産増減計算書 (2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
基本財産運用益	5,433	25,746	△20,313
特定資産運用益	366	824	△458
受取会費	1,637,500	1,742,500	△105,000
事業収益	14,000	0	14,000
受託事業収益	3,959,368	3,767,513	191,855
受取補助金等	9,995,236	9,646,358	348,878
雑収益	11,992	15,210	△3,218
<b>経常収益計(ア)</b>	<b>15,623,895</b>	<b>15,198,151</b>	<b>425,744</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
<b>事業費</b>	<b>19,815,394</b>	<b>19,726,236</b>	<b>89,158</b>
給料手当	5,901,738	7,250,218	△1,348,480
退職給付費用	626,400	788,800	△162,400
福利厚生費	1,625,758	1,759,457	△133,699
旅費交通費	0	314	△314
通信運搬費	923,756	925,185	△1,429
賃金	1,757,094	1,328,440	428,654
消耗什器備品費	79,288	32,780	46,508
消耗品費	377,012	406,744	△29,732
修繕費	250,800	241,120	9,680
光熱水料費	1,115,185	925,426	189,759
賃借料・使用料	1,479,184	1,189,449	289,735
保険料	14,250	102,429	△88,179
諸謝金	179,016	59,754	119,262
支払助成金	0	40,250	△40,250
委託費	5,485,913	4,675,870	810,043
<b>管理費</b>	<b>9,977,665</b>	<b>9,633,074</b>	<b>344,591</b>
役員報酬	5,895,875	5,773,999	121,876
給料手当	1,475,435	1,263,479	211,956
退職給付費用	156,600	197,200	△40,600
福利厚生費	1,184,132	1,170,051	14,081
通信運搬費	59,846	57,442	2,404
消耗什器備品費	19,822	0	19,822
消耗品費	80,728	66,385	14,343
修繕費	62,700	60,280	2,420
光熱水料費	58,523	48,538	9,985
賃借料・使用料	314,797	242,363	72,434
租税公課	6,350	4,900	1,450
支払負担金	308,440	296,440	12,000
支払手数料	23,640	4,590	19,050
委託費	309,409	447,407	△137,998
雑費	21,368	0	21,368
<b>経常費用計(イ)</b>	<b>29,793,059</b>	<b>29,359,310</b>	<b>433,749</b>
<b>当期経常増減額(ウ) = (ア) - (イ)</b>	<b>△14,169,164</b>	<b>△14,161,159</b>	<b>△8,005</b>

2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
指定正味財産からの振替額	14,500,000	15,000,000	△500,000
経常外収益計	14,500,000	15,000,000	△500,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額 (工)	14,500,000	15,000,000	△500,000
当期一般正味財産増減額 (オ) = (ウ) + (工)	330,836	838,841	△508,005
一般正味財産期首残高 (カ)	1,500,761	661,920	838,841
一般正味財産期末残高 (キ) = (オ) + (カ)	1,831,597	1,500,761	330,836
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△14,500,000	△15,000,000	500,000
当期指定正味財産増減額 (ク)	△14,500,000	△15,000,000	500,000
指定正味財産期首残高 (ケ)	353,500,000	368,500,000	△15,000,000
指定正味財産期末残高 (コ) = (ク) + (ケ)	339,000,000	353,500,000	△14,500,000
III 正味財産期末残高 (サ) = (キ) + (コ)	340,831,597	355,000,761	△14,169,164

## 正味財産増減計算書内訳表 (2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,433	0	0	5,433
特定資産運用益	366	0	0	366
受取会費	1,637,500	0	0	1,637,500
事業収益	14,000	0	0	14,000
受託事業収益	2,690,848	1,268,520	0	3,959,368
受取補助金等	0	17,571	9,977,665	9,995,236
雑収益	11,992	0	0	11,992
経常収益計(ア)	4,360,139	1,286,091	9,977,665	15,623,895
(2) 経常費用				
事業費	18,529,303	1,286,091	0	19,815,394
給料手当	5,901,738	0	0	5,901,738
退職給付費用	626,400	0	0	626,400
福利厚生費	1,625,758	0	0	1,625,758
通信運搬費	923,756	0	0	923,756
賃金	1,739,523	17,571	0	1,757,094
消耗什器備品費	79,288	0	0	79,288
消耗品費	377,012	0	0	377,012
修繕費	250,800	0	0	250,800
光熱水料費	821,781	293,404	0	1,115,185
賃借料・使用料	1,479,184	0	0	1,479,184
保険料	14,250	0	0	14,250
諸謝金	179,016	0	0	179,016
委託費	4,510,797	975,116	0	5,485,913
管理費	0	0	9,977,665	9,977,665
役員報酬	0	0	5,895,875	5,895,875
給料手当	0	0	1,475,435	1,475,435
退職給付費用	0	0	156,600	156,600
福利厚生費	0	0	1,184,132	1,184,132
通信運搬費	0	0	59,846	59,846
消耗什器備品費	0	0	19,822	19,822
消耗品費	0	0	80,728	80,728
修繕費	0	0	62,700	62,700
光熱水料費	0	0	58,523	58,523
賃借料・使用料	0	0	314,797	314,797
租税公課	0	0	6,350	6,350
支払負担金	0	0	308,440	308,440
支払手数料	0	0	23,640	23,640
委託費	0	0	309,409	309,409
雑費	0	0	21,368	21,368
経常費用計(イ)	18,529,303	1,286,091	9,977,665	29,793,059
当期経常増減額(ウ) = (ア) - (イ)	△14,169,164	0	0	△14,169,164



2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
指定正味財産からの振替額	14,500,000	0	0	14,500,000
経常外収益計	14,500,000	0	0	14,500,000
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額 (エ)	14,500,000	0	0	14,500,000
当期一般正味財産増減額 (オ) = (ウ) + (エ)	330,836	0	0	330,836
一般正味財産期首残高 (カ)	1,500,761	0	0	1,500,761
一般正味財産期末残高 (キ) = (オ) + (カ)	1,831,597	0	0	1,831,597
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△14,500,000	0	0	△14,500,000
当期指定正味財産増減額 (ク)	△14,500,000	0	0	△14,500,000
指定正味財産期首残高 (ケ)	353,500,000	0	0	353,500,000
指定正味財産期末残高 (コ) = (ク) + (ケ)	339,000,000	0	0	339,000,000
III 正味財産期末残高 (サ) = (キ) + (コ)	340,831,597	0	0	340,831,597

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券のみであり、原価法及び償却原価法（定額法）による。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の期末自己都合退職の要支給額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
満期保有目的の債券	100,000,000	0	0	100,000,000
定期預金	253,500,000	0	14,500,000	239,000,000
小 計	353,500,000	0	14,500,000	339,000,000
特定資産				
財政調整資金	0	1,500,761	1,500,761	0
退職給付引当資産	18,337,000	783,000	0	19,120,000
小 計	18,337,000	2,283,761	1,500,761	19,120,000
合 計	371,837,000	2,283,761	16,000,761	358,120,000

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
満期保有目的の債券	100,000,000	100,000,000	—	—
定期預金	239,000,000	239,000,000	—	—
小 計	339,000,000	339,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	19,120,000	—	—	19,120,000
小 計	19,120,000	—	—	19,120,000
合 計	358,120,000	339,000,000	—	19,120,000

### 4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
ユーロ円債（ノルウェー地方金融公社）	100,000,000	100,971,600	971,600
合 計	100,000,000	100,971,600	971,600

### 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
三鷹国際交流協会運営費補助金	三鷹市	0	9,995,236	9,995,236	0	—

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常外収益への振替額	
基本財産取崩しによる振替額	14,500,000
合 計	14,500,000

---

## 附属明細書

---

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

### 2 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

## 財産目録（2022年3月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）	預金	普通預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	運転資金として	4,805,941
	未収金	三鷹市	2021年度小中学生児童生徒日本語支援事業業務	100,000
			2021年度通訳翻訳ボランティア事業	50,000
流動資産合計				4,955,941
（固定資産）	基本財産	有価証券	ユーロ円債（ノルウェー地方金融公社） 岡三証券株式会社	100,000,000
		預金	定期預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	239,000,000
	特定資産	退職給付引当資産	定期預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	19,120,000
固定資産合計				358,120,000
資産合計				363,075,941
（流動負債）	未払金	三鷹市	三鷹国際交流協会運営費補助金返還金	1,142,164
		三鷹市	三鷹国際交流センター等指定管理料返還金	690,632
		（その他24件）		994,425
	預り金		源泉所得税等預り金	297,123
流動負債合計				3,124,344
（固定負債）	退職給付引当金	職員	退職金の支払いに備えたもの	19,120,000
固定負債合計				19,120,000
負債合計				22,244,344
正味財産				340,831,597

# 監 査 報 告 書

公益財団法人三鷹国際交流協会

理事長 松田 剛明 様


私たち監事は、2021年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び関係書類をもとに会計監査を行いました。また、業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務監査を行いました。

その結果、上記関係書類は、会計帳簿の金額と一致し、協会の収支及び財産状況を適正に表示していること、業務の内容についても事業報告書のとおり適正に執行されていること、理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないこと、以上についてこれを認めます。

2022年5月11日

公益財団法人三鷹国際交流協会

監事

岩崎 守和 

監事

星 程典 





# 参 考 资 料

《 収支計算書 》

# 収 支 計 算 書

## 【1】 事業活動収入の部

勘 定 科 目			予 算 額		
大	中	内 訳	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1		基本財産運用収入	5,000	0	5,000
	1	基本財産受取利息収入	5,000	0	5,000
		1 基本財産受取利息収入	5,000	0	5,000
2		特定資産運用収入	1,000	0	1,000
	1	特定資産運用収入	1,000	0	1,000
		1 退職給付引当金運用収入	1,000	0	1,000
3		会費収入	2,180,000	0	2,180,000
	1	会費収入	2,180,000	0	2,180,000
		1 維持会員会費収入	1,380,000	0	1,380,000
		2 賛助会員会費収入	800,000	0	800,000
4		事業収入	2,105,000	0	2,105,000
	1	講座等参加費収入	2,105,000	0	2,105,000
		1 講座等参加費収入	2,105,000	0	2,105,000
5		受託事業収入	4,650,000	0	4,650,000
	1	受託事業収入	4,650,000	0	4,650,000
		1 三鷹国際交流センター等管理運営受託事業収入	4,500,000	0	4,500,000
		2 通訳翻訳ボランティアサービス受託事業収入	50,000	0	50,000
		3 小中学生学習支援受託事業収入	100,000	0	100,000
6		補助金等収入	11,138,000	0	11,138,000
	1	市補助金収入	11,138,000	0	11,138,000
		1 市補助金収入	11,138,000	0	11,138,000
7		寄付金収入	1,000	0	1,000
	1	寄付金収入	1,000	0	1,000
		1 寄付金収入	1,000	0	1,000
8		雑収入	29,000	0	29,000
	1	雑収入	29,000	0	29,000
		1 コピー使用料	24,000	0	24,000
		2 雑収入	5,000	0	5,000
事業活動収入合計 (A)			20,109,000	0	20,109,000

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位：円)

決算額	差異	収入率 (%)	備 考
5,433	433	108.7	
5,433	433	108.7	
5,433	433	108.7	基本財産の運用利息
366	△634	36.6	
366	△634	36.6	
366	△634	36.6	
1,637,500	△542,500	75.1	
1,637,500	△542,500	75.1	
837,500	△542,500	60.7	一般@3,000円×278口、@1,500円×2口 学生@1,000円×1口
800,000	0	100.0	@50,000円×1口×16団体
14,000	△2,091,000	0.7	
14,000	△2,091,000	0.7	
14,000	△2,091,000	0.7	日本語教室 14,000円
3,959,368	△690,632	85.1	
3,959,368	△690,632	85.1	
3,809,368	△690,632	84.7	三鷹国際交流センター等指定管理料収入
50,000	0	100.0	通訳翻訳ボランティア事業受託金
100,000	0	100.0	小中学校児童生徒日本語支援業務受託金
9,995,236	△1,142,764	89.7	
9,995,236	△1,142,764	89.7	
9,995,236	△1,142,764	89.7	三鷹国際交流協会運営費補助金
0	△1,000	0.0	
0	△1,000	0.0	
0	△1,000	0.0	
11,992	△17,008	41.4	
11,992	△17,008	41.4	
11,930	△12,070	49.7	
62	△4,938	1.2	
15,623,895	△4,485,105	77.7	

【2】 事業活動支出の部

勘 定 科 目			予 算 額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1	事業費		34,094,000	0	34,094,000
	1	人件費	15,331,000	0	15,331,000
		1 人件費	15,331,000	0	15,331,000
		(2) 給料手当	7,842,000	0	7,842,000
		(3) 契約職員報酬	0	0	0
		(5) 福利厚生費	1,207,000	0	1,207,000
		(9) 賃金	2,250,000	0	2,250,000
		(24) 委託料	4,032,000	0	4,032,000
	2	国際交流事業費	10,107,000	0	10,107,000
		1 ジャパニーズ・イングリッシュラウンジ	19,000	0	19,000
		(11) 消耗品費	5,000	0	5,000
		(18) 諸謝金	14,000	0	14,000
		2 ボランティア企画国際交流事業	117,000	0	117,000
		(11) 消耗品費	75,000	0	75,000
		(16) 賃借料・使用料	20,000	0	20,000
		(17) 保険料	8,000	0	8,000
		(18) 諸謝金	14,000	0	14,000
		3 国際交流フェスティバル	8,696,000	0	8,696,000
		(8) 通信運搬費	10,000	0	10,000
		(11) 消耗品費	455,000	0	455,000
		(13) 印刷製本費	250,000	0	250,000
		(16) 賃借料・使用料	181,000	0	181,000
		(17) 保険料	200,000	0	200,000
		(18) 諸謝金	450,000	0	450,000
		(24) 委託費	7,150,000	0	7,150,000
		4 国際交流ウォークラリー	51,000	0	51,000
		(11) 消耗品費	35,000	0	35,000
		(16) 賃借料・使用料	1,000	0	1,000
		(17) 保険料	5,000	0	5,000
		(18) 諸謝金	10,000	0	10,000
		5 国際交流スキーツアー	1,039,000	0	1,039,000
		(7) 旅費交通費	10,000	0	10,000

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備 考
8,860,285	25,233,715	26.0	
2,593,431	12,737,569	16.9	
2,593,431	12,737,569	16.9	
0	7,842,000	0.0	
0	0	—	
836,337	370,663	69.3	
1,757,094	492,906	78.1	
0	4,032,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	10,107,000	0.0	
0	19,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	5,000	0.0	
0	14,000	0.0	
0	117,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	75,000	0.0	
0	20,000	0.0	
0	8,000	0.0	
0	14,000	0.0	
0	8,696,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	10,000	0.0	
0	455,000	0.0	
0	250,000	0.0	
0	181,000	0.0	
0	200,000	0.0	
0	450,000	0.0	
0	7,150,000	0.0	
0	51,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	35,000	0.0	
0	1,000	0.0	
0	5,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	1,039,000	0.0	事業立案後の感染拡大に伴う実施見送りによる未執行
0	10,000	0.0	

勘 定 科 目			予 算 額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
		(11) 消耗品費	50,000	0	50,000
		(16) 賃借料・使用料	819,000	0	819,000
		(17) 保険料	20,000	0	20,000
		(18) 諸謝金	140,000	0	140,000
	6	フェアウェルパーティー	185,000	0	185,000
		(11) 消耗品費	175,000	0	175,000
		(18) 諸謝金	10,000	0	10,000
	3	国際理解事業費	441,000	0	441,000
	1	国際理解講座	90,000	0	90,000
		(18) 諸謝金	90,000	0	90,000
	2	子ども国際理解教室	5,000	0	5,000
		(11) 消耗品費	5,000	0	5,000
	3	子ども世界の文化体験会	188,000	0	188,000
		(11) 消耗品費	20,000	0	20,000
		(16) 賃借料・使用料	18,000	0	18,000
		(18) 諸謝金	150,000	0	150,000
	4	ことばと文化講座	158,000	0	158,000
		(11) 消耗品費	38,000	0	38,000
		(18) 諸謝金	120,000	0	120,000
	4	生活・教育支援事業費	595,000	16,160	611,160
	1	日常生活相談	10,000	0	10,000
		(18) 諸謝金	10,000	0	10,000
	2	通訳・翻訳サービス	55,000	16,160	71,160
		(8) 通信運搬費	25,000	16,160	41,160
		(18) 諸謝金	30,000	0	30,000
	3	日本語教室	180,000	0	180,000
		(11) 消耗品費	50,000	0	50,000
		(18) 諸謝金	120,000	0	120,000
		(20) 支払負担金	10,000	0	10,000
	4	日本語ボランティア講習	150,000	0	150,000
		(11) 消耗品費	10,000	0	10,000
		(18) 諸謝金	140,000	0	140,000
	5	子ども教室	150,000	0	150,000

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備 考
0	50,000	0.0	
0	819,000	0.0	
0	20,000	0.0	
0	140,000	0.0	
0	185,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	175,000	0.0	
0	10,000	0.0	
30,000	411,000	6.8	
30,000	60,000	33.3	
30,000	60,000	33.3	
0	5,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	5,000	0.0	
0	188,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	20,000	0.0	
0	18,000	0.0	
0	150,000	0.0	
0	158,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	38,000	0.0	
0	120,000	0.0	
214,277	396,883	35.1	
0	10,000	0.0	
0	10,000	0.0	
41,160	30,000	57.8	
41,160	0	100.0	
0	30,000	0.0	
138,086	41,914	76.7	
19,070	30,930	38.1	
119,016	984	99.2	
0	10,000	0.0	
0	150,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	10,000	0.0	
0	140,000	0.0	
35,031	114,969	23.4	

勘 定 科 目			予 算 額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
		(11) 消耗品費	100,000	0	100,000
		(18) 諸謝金	40,000	0	40,000
		(20) 支払負担金	10,000	0	10,000
	6	災害発生時支援対策	10,000	0	10,000
		(11) 消耗品費	10,000	0	10,000
	7	L L J (日本語個人レッスン) 活動支援	40,000	0	40,000
		(11) 消耗品費	40,000	0	40,000
	5	広報事業費	3,060,000	△16,160	3,043,840
	1	協会PR事業	50,000	0	50,000
		(24) 委託費	50,000	0	50,000
	2	ホームページ運用事業	1,848,000	0	1,848,000
		(16) 賃借料・使用料	228,000	0	228,000
		(18) 諸謝金	120,000	0	120,000
		(24) 委託費	1,500,000	0	1,500,000
	3	会報(ニューズレター)発行事業	1,162,000	△16,160	1,145,840
		(8) 通信運搬費	1,109,000	△16,160	1,092,840
		(11) 消耗品費	30,000	0	30,000
		(13) 印刷製本費	23,000	0	23,000
	6	三鷹国際交流センター等管理運営受託事業費	4,500,000	0	4,500,000
	1	指定管理業務	4,500,000	0	4,500,000
		(15) 光熱水料費	1,560,000	0	1,560,000
		(24) 委託費	2,940,000	0	2,940,000
	7	国際活動助成事業費	60,000	0	60,000
	1	ホームステイ助成	10,000	0	10,000
		(21) 支払助成金	10,000	0	10,000
	2	市民団体活動等助成	50,000	0	50,000
		(21) 支払助成金	50,000	0	50,000
2	管理費		22,606,000	0	22,606,000
	1	人件費	16,074,000	0	16,074,000
	1	人件費	16,074,000	0	16,074,000
		(1) 役員報酬	6,456,000	0	6,456,000
		(2) 給料手当	7,546,000	0	7,546,000
		(5) 福利厚生費	2,072,000	0	2,072,000



(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備 考
35,031	64,969	35.0	
0	40,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	10,000	0.0	事業中止に伴う未執行
0	10,000	0.0	
0	40,000	0.0	事業自粛による未執行
0	40,000	0.0	
2,213,209	830,631	72.7	
0	50,000	0.0	
0	50,000	0.0	
1,569,996	278,004	85.0	
219,996	8,004	96.5	
30,000	90,000	25.0	
1,320,000	180,000	88.0	
643,213	502,627	56.1	
643,213	449,627	58.9	「通訳・翻訳サービス」へ流用
0	30,000	0.0	
0	23,000	0.0	
3,809,368	690,632	84.7	
3,809,368	690,632	84.7	
881,092	678,908	56.5	
2,928,276	11,724	99.6	
0	60,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	10,000	0.0	
0	50,000	0.0	
0	50,000	0.0	
20,149,774	2,456,226	89.1	
15,246,601	827,399	94.9	
15,246,601	827,399	94.9	
5,895,875	560,125	91.3	
7,377,173	168,827	97.8	
1,973,553	98,447	95.2	

勘定科目			予算額		
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
	2	管理運営費	6,532,000	0	6,532,000
	1	管理運営費	6,532,000	0	6,532,000
		(6) 会議費	30,000	0	30,000
		(7) 旅費交通費	20,000	0	20,000
		(8) 通信運搬費	397,000	0	397,000
		(10) 消耗什器備品費	0	99,110	99,110
		(11) 消耗品費	844,000	△138,156	705,844
		(12) 修繕費	435,000	0	435,000
		(15) 光熱水料費	520,000	0	520,000
		(16) 賃借料・使用料	2,205,000	0	2,205,000
		(17) 保険料	140,000	0	140,000
		(18) 諸謝金	10,000	0	10,000
		(19) 租税公課	20,000	0	20,000
		(20) 支払負担金	329,000	0	329,000
		(23) 支払手数料	44,000	0	44,000
		(24) 委託費	1,508,000	39,046	1,547,046
		(26) 雑費	30,000	0	30,000
		事業活動支出合計 (B)	56,700,000	0	56,700,000
		事業活動収支差額 (C) = (A) - (B)	△36,591,000	0	△36,591,000

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備考
4,903,173	1,628,827	75.1	
4,903,173	1,628,827	75.1	
0	30,000	0.0	
0	20,000	0.0	
299,229	97,771	75.4	
99,110	0	100.0	
403,639	302,205	57.2	「消耗什器備品費」「委託費」へ流用
313,500	121,500	72.1	
292,616	227,384	56.3	
1,573,985	631,015	71.4	
14,250	125,750	10.2	
0	10,000	0.0	
6,350	13,650	31.8	
308,440	20,560	93.8	
23,640	20,360	53.7	
1,547,046	0	100.0	
21,368	8,632	71.2	
29,010,059	27,689,941	51.2	
△13,386,164	—	—	

### 【3】 投資活動収入の部

勘 定 科 目		予 算 額		
大	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1	基本財産取崩収入	37,897,000	△1,501,000	36,396,000
	1 基本財産取崩収入	37,897,000	△1,501,000	36,396,000
2	特定資産取崩収入	0	1,501,000	1,501,000
	1 財政調整資金積立資産取崩収入	0	1,501,000	1,501,000
投資活動収入合計 (D)		37,897,000	0	37,897,000

### 【4】 投資活動支出の部

勘 定 科 目			予 算 額		
大	中	小科目	当初予算額	補正・流用額	予算現額
1	特定資産取得支出		1,306,000	1,501,000	2,807,000
	1	退職給付引当資産取得支出	1,306,000	0	1,306,000
	2	財政調整資金積立資産取得支出	0	1,501,000	1,501,000
投資活動支出合計 (E)			1,306,000	1,501,000	2,807,000
投資活動収支差額 (F) = (D) - (E)			36,591,000	△1,501,000	35,090,000

当期収支差額 (G) = (C) + (F)			
前期繰越収支差額 (H)	0	1,501,000	1,501,000
次期繰越収支差額 (I) = (G) + (H)			

(単位：円)

決算額	差異	収入率 (%)	備考
14,500,000	△21,896,000	39.8	
14,500,000	△21,896,000	39.8	
1,500,761	△239	99.98	
1,500,761	△239	99.98	
16,000,761	△21,896,239	—	

(単位：円)

決算額	差異	執行率 (%)	備考
2,283,761	523,239	81.4	
783,000	523,000	60.0	
1,500,761	239	99.98	
2,283,761	523,239	81.4	
13,717,000	21,373,000	—	

(単位：円)

330,836			
1,500,761	239	99.98	
1,831,597			

---

## 収支計算書に対する注記

---

### 1 資金の範囲

資金の範囲は、現金、預金、未収金、未払金及び預り金としている。

なお、当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	4,511,134	4,805,941
未収金	150,000	150,000
合 計	4,661,134	4,955,941
未払金	2,884,787	2,827,221
預り金	275,586	297,123
合 計	3,160,373	3,124,344
次期繰越収支差額	1,500,761	1,831,597



## 公益財団法人三鷹国際交流協会

住 所 東京都三鷹市下連雀三丁目 30 番 12 号  
T E L 0422-43-7812  
F A X 0422-43-9966  
E - m a i l mishop@mishop.jp  
U R L <https://www.mishop.jp/>